

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では、SDGs教育を推進しています。



さいたま市立

指扇小学校



学校教育目標

やり抜く子の育成 かしくく やさしく たくましく あたたく

【知】かしくく…よく考える子

【徳】やさしく…思いやりのある子

【体】たくましく…心身ともにたくましい子

【コミュニケーション】あたたく…人とのかわりを大切にする子



■所在地：さいたま市西区西大宮 1-49-6

■電話：048-623-0133

■FAX：048-622-2200

■交通：JR 川越線西大宮駅徒歩 7~8 分

01 児童の安心・安全な学校生活のために



本校では、安心・安全な学校生活の基本として、「あいさつ」に力を入れ、様々な取組を行っています。生徒指導部を中心に「本物のあいさつ（自分から進んであいさつ）」を様々な場面で呼びかけたり、児童会が「あいさつキャンペーン」を実施したりと、皆が気持ちよく安心して生活できるよう努めています。さらに、中学校との合同あいさつ運動や、地域の方々にも積極的にあいさつできるよう、定期的な取組等も行っています。



02 児童と地域の方々とのつながりを深めるために



本校では、地域の方々を中心とした多くの防犯ボランティアの皆様に登下校を見守っていただいております。児童の登下校の安全が守られています。また、各学年の学習においても、地域のボランティアの皆様へ支援をいただいております。内容としては、1年生生活科における「どんぐり拾い」、特別支援学級あおぞらの「田植え」などです。また、11月にはこうした方々にお手紙を書いて、感謝の気持ちを伝える取組などを行っています。このような様々な機会を通じて、地域の方々とのつながりを深めています。

03 互いに協力し合える集団づくりのために



本校では、学年や学級の所属を離れ、異学年で集団を構成し「縦割り活動」を行っています。児童が心身の発達の違いを認識し、それぞれの立場を理解し協力して活動しようとする態度を育てることをねらいとしています。また、互いに協力して活動することで、所属感、一体感を深めるとともに、協働・責任・思いやりなどの集団生活における望ましい態度を身に付けています。「縦割り遊び」の時間では、教室で行える簡単なゲームを高学年の児童が企画し、グループごとに交流しています。また、「指小まつり」では、グループごとに内容を企画したり、他のグループに遊びに行ったりしながら交流を全校に広げています。

